

まん延防止等重点措置 9月23日で終了

～気を緩めず基本的な感染防止対策の徹底を！

福島市には、まん延防止等重点措置が9月30日まで延長して適用されていましたが、9月23日をもって前倒し終了し、同24日から基本対策に移行することになりました。

重点措置スタート時、40人を超えていた1週間の人口10万人当たり新規感染者数が、最近では5人を下回るなど、大幅に減少してきたことが主な要因です。感染拡大防止にご協力いただきました市民・事業者の皆様、そして医療の最前線で献身的に従事いただいている医療・保健関係の皆様には、厚く感謝申し上げます。

しかしながら、先々週から先週にかけては、学習塾でのクラスターの影響が複数の学校や施設に波及し、ある学校では教職員・生徒全員の検査を行うなど、ヒヤヒヤの連続であり、辛うじてこの状態を保っているのが現状です。感染力の非常に強いデルタ株の下では、いつ爆発的な感染が襲ってきてもおかしくありません。

市民・事業者の皆様には、ワクチン接種を済ませた方も含めて、重点措置解除後も、決して気を緩めることなく、感染防止対策の徹底をお願いします。

(※【市民の皆様へ特にお願ひしたいこと】参照)

第一に、不織布など飛散・防御効果の高いマスクをしっかりと着用し、手洗い・消毒はこまめに、十分換気するなど、基本的な感染防止対策を徹底してください。

第二に、少しでも体調が悪いときは、登校・出勤を控え、医療機関等に早めに相談・受診してください。感染力の強いデルタ株では、あっという間に教室や職場全体に感染が広がってしまいます。「人にうつさない」ことにも十分ご留意をお願いします。

第三に、飲食は、感染防止対策を徹底し、少人数、短時間、いつも一緒にいる人と行ってください。外で行うバーベキューなども同様です。

そして第四に、外で飲食する場合は、感染対策が徹底された飲食店、特に「ふくしま感染防止対策認定店」をご利用ください。飲食店には、重点措置の解除により、営業時間の短縮やアルコール提供・カラオケ利用の制限の要請はなくなりますが、改めて感染防止対策を確認・強化し、「ふくしま感染防止対策認定店」の認定を取得するなど、安心して利用できる環境づくりに努めてください。

第五に、都道府県をまたぐ不要不急の往来は極力控えてください。特に、感染拡大地域への旅行・帰省等は控えるとともに、同地域からの来訪者との接触にもご注意ください。

第六に、新型コロナワクチンの必要量は確保していきますので、ワクチンに関する正しい理解をしたうえで、できる限りワクチン接種を受けてください。なお、ワクチン接種をしないことへの圧力や差別は行わないようご注意ください。

コロナ禍を乗り越えていくには、まん延防止等重点措置の解除後も、再拡大させず、感染者数が少ない状態を続けていくことが不可欠です。その間に、検査・医療体制をさらに充実するとともに、ワクチン接種を進めるなど、感染に強い社会づくりを進めてまいります。

なお、ワクチン接種については、ここ数日の間に、既に1回目を接種したか10月末までに1回目の接種予約がとれている方が約8割以上に達するものと見込んでおります。

また、感染が抑えられている状態であることを前提として、国・県の施策を睨みながら、社会経済活動の拡大策も機動的に実施してまいります。

新型コロナウイルスは変異を繰り返し、ウイズコロナの状況が長期化することも予測されますが、市民・事業者の皆様と力を合わせて、新型コロナを抑え、新しい日常を回復していきたいと存じます。

皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年9月22日

福島市長 木幡 浩

【市民の皆さまへ特にお願ひしたいこと】

まん延防止等重点措置解除後も、気を緩めず感染防止対策の徹底を！

- ①不織布マスクを着用し、手洗い・消毒はこまめに、換気は十分するなど基本的な感染防止対策を徹底してください。
- ②少しでも体調が悪い時は登校・出勤を控え、医療機関等に早めに相談・受診してください。
- ③飲食は、感染防止対策を徹底し、少人数、短時間、いつも一緒にいる人と行ってください。
- ④感染対策の徹底された飲食店を利用してください。
- ⑤都道府県をまたぐ不要不急の往来は極力控えてください。特に、感染拡大地域への旅行・帰省等は控えてください。
- ⑥必要数は確保していきますので、できる限り新型コロナワクチンの接種をお願いします。

△デルタ株の脅威は身近にあります△

感染の再拡大＝リバウンドを防ぐ

基本対策のポイント

- ・ **マスク着用**（不織布マスクを推奨） ・ **換気**を徹底しましょう
- ・ 少しでも体調が悪い時は **出勤・登校せず、早めに受診**しましょう
- ・ 都道府県をまたぐ **不要不急の往来は極力控え**ましょう
- ・ できる限り **ワクチン接種**をお願いします

福島市版

・飲食時の感染防止対策をお願いします

飲食店の皆さんは…

感染対策の徹底をお願いします



ご利用の皆さんは…

少人数、短時間、いつも一緒にいる人と利用してください



感染拡大防止のための基本対策

令和3年9月17日改定 福島県新型コロナウイルス感染症対策本部

1 一人ひとり基本的な感染対策を徹底してください。



外出時や会話するときには、**マスクを着用**しましょう。
※**不織布マスクを推奨**



こまめな手洗い、手指消毒を徹底しましょう。



窓を開けるなどして、**こまめに換気**をしましょう。



人との間隔は、できるだけ2m取りましょう。

2 少しでも体調が悪い時は登校・出勤を控え、早めに受診してください。

福島市版

- ・ **かかりつけ医や「受診・相談センター (TEL0120-567-747)」に相談**してください。



事例

鼻水などの軽い症状があったが、他県への移動や感染者との接触に覚えがなかったため、コロナではないと思い込み職場に出勤し、職場内で感染が拡大した。

発熱・せきなど少しでも体調が悪い場合は、**すぐに医療機関に電話のうえ受診**してください。

福島市版

**3 飲食は、感染防止対策を徹底し、
少人数、短時間、いつも一緒にいる人と
行ってください。**

控えてください！



事例 参加した会食で陽性者が確認され、知らされた頃には自分も症状が出ており、職場や家族に感染を拡げていた。
! 飲食をきっかけに、職場や家族に感染が広がった事例が多数発生しています。居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まります。

・感染対策の徹底された飲食店を利用してください。

「ふくしま感染防止対策認定店」をおすすめします！

感染防止ステッカー配布済飲食店を調査し、適切な感染防止対策を確認した店舗に対し、認定ステッカーを交付しています。



認定ステッカー



事例 接待を伴う飲食店において、利用客から従業員、従業員から利用客、従業員同士の感染があり、さらにその家族に感染が広がった。
! 変異株は感染力が強いため、飲食店での感染を防ぐには飲食店による徹底した対策とあわせて、利用客一人ひとりの対策が重要です。

**4 都道府県をまたぐ不要不急の往来は
極力控えてください。**



・特に、感染拡大地域への旅行・帰省等は控えてください。



県内及び各都道府県の発生状況は、
県HPで確認できます。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/covid19-portal/>

福島県 新型コロナポータル

検索



事例 県外から福島県に帰省した後、友人との会食やバーベキューを行って感染が拡がり、さらにその家族に感染が拡大した。
! 感染拡大地域（緊急事態措置区域、まん延防止等重点措置区域）への旅行・帰省等を始め、都道府県をまたぐ不要不急の往来は極力控えてください。

**5 必要数を確保していきますので、
新型コロナワクチンの接種をお願いします。**

- ・ワクチンに関して正しい情報を知ってください。
- ・ワクチン接種後も、「うつさない」「うつらない」行動をお願いします。



事業者の皆さまにお願いします

全ての事業者

- ・ **職場内の感染防止対策**を徹底してください。
 - 従業員等の**手指消毒**や**マスク着用**の徹底、職場内の**消毒**や**換気**など、職場内の感染防止対策を徹底してください。
 - 従業員等の**出勤時の健康チェック**を徹底してください。
 - 休憩中や休憩室・更衣室の利用時、電話時、昼食中などで**居場所の切り替わりに注意**してください。
 - そのほか、**業種別ガイドラインに基づき感染防止対策**を徹底してください。
- ・ **ローテーション勤務**や**時差出勤**、**テレワーク**、**オンライン会議等**を活用し、**人と人の接触機会の低減**にご協力ください。
- ・ **出張**や**会議等**を減らすなど、できる限り、**外出機会の低減**にご協力ください。
- ・ **イベントは、要件（下記URL参照）に従った開催**にご協力ください。
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01010a/coronavirus-event.html>

事業所でのクラスターが相次いで発生しています！

- 事例** 県内の関係事業所を参集した会議を開催した。会議後に行われた会食の参加者1名に感染が確認され、同席者全員が濃厚接触者となった。
- !** **オンライン会議の活用や、大人数・長時間の会食の自粛など、人と人の接触機会の低減を図ることが必要です。**

施設管理者の皆さまにお願いします

大学・専門学校等

- ・ **感染リスクの高い行動を控えるよう、学生への注意喚起**を徹底してください。

小・中・高等学校

- ・ **学習活動や部活動での感染防止対策**を徹底してください。

医療機関、高齢者・障がい（児）者・児童施設

- ・ **施設のマニュアル及びチェックリストを確認し、感染防止対策を徹底**してください。

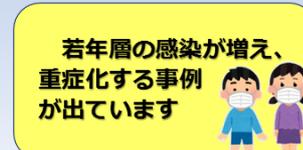
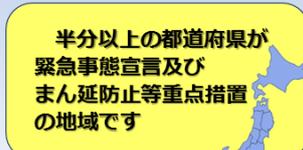
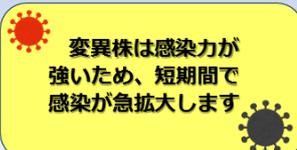
子どもの感染が増加しています！

- 事例1** 職員や子どもが、症状がありながら出勤・登校（登園）したことにより感染が拡がり、子どもから家庭内感染につながった。
- 事例2** 学校に通う子どもが陽性となった。その後、家族の陽性が確認された。家族は子どもより前から症状があったが、受診していなかった。
- !** **少しでも体調が悪い場合は、出勤・登校（登園）を控え、早めに医療機関を受診してください。**

皆さまの御協力により感染は低下傾向にあります

しかし！
気のゆるみにご注意ください

感染リスクはどこにでも、だれにでも。



**あらゆる面で感染対策を徹底し、
感染の再拡大を阻止していきましょう！**